



【校訓】 自主 開拓

〔学校教育目標〕健康で、豊かな心と知性をそなえ
すすんで自己を開発する生徒の育成



雪中綱引き・強歩を力強く実施（1月21日）

前日までグラウンドに雪がない状況でしたが、未明から降り出した雪で、雪中綱引きにふさわしい場となりました。この行事は、東雲原を開拓した先人の努力に敬意を払い、自主開拓の精神を引き継ぐために、あえて風雪の厳しいこの時期に実施しているものです。校長からは「先人の3つの精神を綱に込めてほしい。顔を上げ（苦勞にへこたれなかった先人）、協力し（力を合わせて開拓した先人）、がむしゃらに（行動に移すことで道を切り開いた先人）、がんばってほしい。」と激励。生徒会長の小林虎太郎さんが「地域の皆さんに元氣を与えられるようがんばりましょう。」と挨拶し、競技が始まりました。

今年には学校創立70周年を記念し、学年優勝学級によるチャンピオン決定トーナメントや、生徒と保護者の対戦など、新しい企画も実施しました。頂点に立ったのは3年B組。ここぞという場面で3年生の貫禄を見せました。

引き続き行われた強歩でも参加者全員が約4.2kmのコースを完走。楽しい1日となりました。



応援団がエール



3年生の気合い



保護者との対戦



強歩のラストスパート